

NPO法人子育て応援団ぱれっとについて

2001年3月ぱれっとを立ち上げる 代表 池上喜美子 会員数 34名
ボランティア団体として登録し子育て支援活動に取り組む

2006年6月14日NPO法人化する 代表 宮尾秀子
ステキなパパ講座（上田市連携事業）リフレッシュ講座 居場所 相談事業
2009年独立行政法人医療福祉機構助成金によりぱれっと子育てホームヘルプ事業を開
始、スタッフ養成講座を行う

2010年本格的にサービスを開始
2014年 毎年講座を開催しスタッフを養成 別紙

ぱれっと子育てホームヘルプの事業内容

パンフレット参照

利用方法

- 1、申込書を送付、記入後ぱれっと事務局が受け付け
- 2、面接日時の調整
- 3、自宅に訪問し、面接しながら状況を掌握、利用サービスを確認後登録
- 4、電話にて予約
- 5、サービス終了時に利用料金を集金、定期的に利用される方に関しては月末〆で翌月5
日までに集金
- 6、会員同士の交流会（年1回）
- 7、アンケート調査

サービス内容

保育、沐浴、相談 見守り 離乳食作り 送迎 参観日付添
家事援助 清掃 食事 整理 洗濯 買い物
サービスは利用者のニーズに応じる

料金は1時間500円 交通費別途 1キロ25円

幸せな子育て家族の増加のためにできる事

1. 子育て支援の現場から見える現状

核家族での子育てによる母親の子育て負担（特に第1子、転勤族の孤立）
緊急時のサポート支援の薄さ
父親との育児時間の共有化の少なさによる子育ての孤立感
便利な世の中で生きてきた世代が感じる子育ての負担化
自分の時間が奪われることへのストレス
晩婚化による実家などの親の介護と育児の同時化
保育料の高額負担
子どもの病気時の保育、休暇取得の困難さ（企業内の子育て支援の温度差）
1歳過ぎからの就労希望と現実のギャップ

2. 課題

出産前後のサポートの強化、訪問サポート→最初が肝心
第1子の子育ての楽しさが2子、3子への出産願望にもつながる
父親の育児参加の意識の促進、育児時間の増加
ワークライフバランスの意識改革、本人、企業、社会
多様なニーズに対しての支援の多様化
行政とNPO、ボランティアの連携
社会参加（就労、地域活動）支援の充実

3. 課題解決のために

①行政・NPO

出産前後のホームヘルプの充実 一寄り添ってもらえる人がいる事の重要性
「誰でも助けてもらっているよ」という意識の醸成のために、子育てバウチャー（サービス利用券の発行
例、6か月まで1か月5000円、1歳まで3000円、2歳まで2000円など
18歳までの子育て家族ヘルプサービス（送迎、一時保育、家事支援、病児保育など）
上記支援事業を行政がNPOなどに委託→子育てしやすい街づくりのイメージアップ
NPOがサポーターを養成し派遣する 短時間で貢献度が高い仕事を望む人は多い
60代70代の経験者もサポーターとして活躍できる仕事でもあり生きがいともなる

助産師、保健師など専門職が持つ知識を学んだ人材による子育て支援者の育成と家庭訪問事業（特に産後3ヶ月までの専門的な支援、授乳指導、体調管理、心理ケア、栄養指

導)

ヘルプサービス事業者との連携による重層的な支援

②企業

社員の子育てヘルプサービスの利用料の企業負担、育休時も含む支援

企業が子育てヘルプサービスをNPOなどに委託し社員の家庭・家族を守る→ライフの保証

企業のCSR活動として各市町村のヘルプサービス事業のスポンサーとなる

企業内での子育て相談→NPOの出張による相談、情報の提供、ソーシャルワーク

企業内での子育て講座の開催 (30分程度のミニ講座の連続開催)

短時間労働からの復帰

一時預かり保育所との連携

4、ぱれっとの今後の計画

子育てしながらちょっと働きたいと望む人は多い (あらゆる世代に多い)

一時預かりを併設したママたちの働く居場所 → 女性の再就職支援訓練施設の開設

週1回、2時間からの就労からOKとすることで復帰しやすくなる

20代から70代までの異世代で働くことで休暇を取る負担をなくす

家事支援講座などの開催により各種資格取得を目指し再就職支援や企業に結び付ける

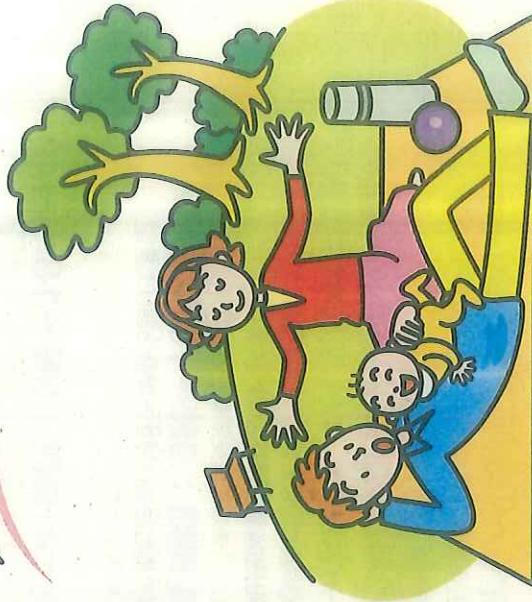
ママプロの養成で家庭支援を充実させる

企業やハローワークとの連携で就労のコーディネート事業

ぱれっと

子育てヘルプサービス

でがんばらないで



より いっしょがいいよ♪

特定非営利活動法人(NPO法人)
子育て応援団ぱれっと

ぱれっとはその他に
こんな活動をしています。

子育て中のお母さんのための
リフレッシュ講座

お父さんの育児参加を促すための
「ステキなパパになりたい人のため
の講座」

子育て出前講座

※講座に興味のある方、参加ご希望の方は、ぱれっと
ハウスへお問い合わせください。

※ぱれっとは一緒に活動する仲間を募集しています。
小さなお子さんのいらっしゃる方でも、ご年配の
方でも、誰でも大歓迎です。

ぱれっと子育てヘルプサービス

〒386-0041 上田市秋和1110-8

TEL:090-8329-3494

FAX:0268-27-4001

Email:parentto-komi@ezweb.ne.jp

ぱれっと子育てヘルプサービス
独立行政法人福祉医療機構基金事業



子育て中の「困った! 疲れた! 心配!」を解消します。

利用するにあたって…



子育てを応援する
「ぱれっとサポート」
サービス



どうぞ
お気軽
に!

「育児で疲れて家事まで手が
回らない!…をお手伝いしたい!!」
「子どもを遊ばせ足りない!!」
「…を解消します。
…相談にのらせたい!」
「子どものがんばりが心配!」

- 子どもとあそぶ
(家中、公園、散歩)
- お風呂入浴
- 授乳 ● 食事

育児



事前登録ヒ初回の訪問面接

事前にお会いしてサービスの説明・登録を行ない、お話をうかがいます。

サービスの受けつけ

2回目以降から電話にて予約対応します。

利用料金の支払い

サービス終了後、その都度現金でお支払
いただきます。

500円×利用時間=利用料金

※外出の送迎には交通費が必要です。

利用時間：9時～18時(通常)

※時間外もお受けできる場合もあります。

ご相談ください。

受けつけ時間：9時～18時

緊急時の利用

お気軽にご相談ください。

※可能な限り対応します。

- 外出のお手伝い
- 保育園のお迎え
- 習い事の送迎
- 離乳食、おやつ作りの講習
- 心のケア
- 家族(親と子・妻と夫)の
コミュニケーションの講習

その他

- ばれっとサポートメイトは、規定
の講習を受講しています。
- ばれっとは補償保険制度に加入
しています。

利用料金は1時間
500円♪コインの安心料金です。困った時は、まずはお電話ください。

平成二十一年